スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター

2016／2017 全日本ボブスレー選手権大会

［大 会 要 項］

1．主　　催　　公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟（JBLSF）

2．主　　管　　長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟（NBLSF）

3．後　　援　　(公財)日本体育協会（予定）　(公財)日本オリンピック委員会（予定）
長野県（予定）長野市（予定）長野市教育委員会（予定）

4．開催期間　　平成 28 年 12 月 21 日(水)～25 日(日)

5．会　　場　　スパイラル（ＳＰＩＲＡＬ™）　長野市ボブスレー・リュージュパーク
長野市中曽根 3700 番地　　℡ 026－239－3077
チームキャプテンズミーティング会場は、管理棟３階ラウンジ

6．競技種目　　ボブスレー２人乗り（男子・女子）、ボブスレー４人乗り
４人乗りは、性別を問わず参加できる。（男女混合も可）

7．日　　程（悪天候等により日程変更する場合がある。）

平成 28 年 12 月

21 日（水）

16:00～　　２人乗りチームキャプテンズミーティング、公式練習ドロー

22 日（木）

13:30～13:50　２人乗り公式練習　１本目　（女子・男子）
14:20～14:40　２人乗り公式練習　２本目　（女子・男子）
15:30～　　２人乗りチームキャプテンズミーティング、競技ドロー

23 日（金）

13:30～13:50　２人乗り競技　１本目（女子・男子）
14:30～14:50　２人乗り競技　２本目（女子・男子）
※両種目の順位が確定次第、ウエインハウスにおいて表彰式
16:30～　　４人乗りチームキャプテンズミーティング、公式練習ドロー
※スケルトンと合同ミーティング

24 日（土）

14:15～14:30　４人乗り公式練習　１本目

15:00～15:15　４人乗り公式練習　２本目

16:30～　　４人乗りチームキャプテンズミーティング、競技ドロー

※スケルトンと合同ミーティング

25 日（日）

14:30～14:45　４人乗り競技　１本目

15:15～15:30　４人乗り競技　２本目

※順位が確定次第、ウエインハウスにおいて表彰式

８．参加費

１種目につき　　１人 2,500 円

９．申込み方法

・ 各連盟は、本要項に従って責任をもって選手選考を行い、別添の申込書により 12 月 5 日（月）PM3：00 までに参加料を添えて申込むこと。（選手からの直接の参加申込は受付けない。また、上記期日までの申込みにおける参加料の支払いも上記期限厳守とし、期限以降の参加料振込は、締切日以降の参加申込みとみなし、参加料は２倍の金額とするので注意すること。）

※参加申し込み先　長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟事務局

〒380-8524　長野市県町 524 番地　－北野建設㈱内―

ＴＥＬ：(026)252-7670　ＦＡＸ：(026)252-7671

E-Mail：bobluga@valley.ne.jp

【お振込先】
八十二銀行　本店営業部　普通　№　１１７７１９８
口座名義人　公益社団法人　日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟
会長　北野　貴裕
(ｺｳｴｷｼｬﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝ　ﾆﾎﾝﾎﾞﾌﾞｽﾚｰ･ﾘｭｰｼﾞｭ･ｽｹﾙﾄﾝﾚﾝﾒｲ　ｶｲﾁｮｳ　ｷﾀﾉ　ﾀｶﾋﾛ)

・上記申込み期限までの申し込み内容で、大会パンフレットの選手紹介を記載するので、所属先等間違いの無いよう留意すること。

・上記申込み期限以降、チームのエントリー追加は認めない。ただし、最初のチームキャプテンズミーティングにおけるエントリー確認までは、参加費の２倍の額を納入することにより、チームのエントリー追加を認めるものとする。（この追加によりエントリーした選手は、大会パンフレットには記載されない場合があるので、承知願いたい。）

・ メンバー（パイロットを含む）のエントリーは最初のチームキャプテンズミーティングまでに済ませること。

・ 上記申込み期限以降、選手の都合によるエントリーの取り消しにおける参加費の返還はしないので、不参加選手の参加費については各連盟（パイロットの所属する連盟）で責任をもって支払うこと。また、参加費が未納の状態で大会参加をキャンセルした場合でも、参加費は納付しなければいけない。

10. 保険加入の義務

- 傷害保険の加入を義務付ける。各自（個人または団体）で保険に加入しておくこと。
- 参加申込時に傷害保険契約書等のコピーを添付すること。
- 加入した保険加入証明書は、大会時には持参すること。
- 大会実施時間中、会場には競技医が常駐し、競技中のけがについて診断・応急処置を行うが、以降は医師の診断に従い、各自の責任において処置すること。
-

11. ドーピング検査

・当大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。
当大会出場選手は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。

・また、未成年者である当大会出場選手のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。

・当大会参加選手は、当大会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

・日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ･ドーピング機構(JADA)　ウェブサイト（URL：http://www.playtruejapan.org/）にて確認すること。

・この大会は、TUE（治療目的使用に係る除外措置）事前申請が必要な大会である。
URL：http://www.playtruejapan.org/tue_list.php　（JADA ウェブサイト内）

実施要項

1　種目別スタート位置

２人乗り	男子	ボブスレースタート	1360m
	女子	ボブスレースタート	1360m
４人乗り		ボブスレースタート	1360m

2　参加資格

各連盟は、選手選考にあたり、本大会における参加資格（以下の項目）を満たすチームを、責任を持って選考し申し込むこと。（選手からの申込は受付けない。）

・ 選手が日本連盟から選手証を発行されていること。(選手証のない選手を出場させたい場合は、参加申込み期限までに必ず大会主催者（事務局）に許可を求めること。参加の可否については後日事務局より通知する。)

・ パイロットは、ＪＯＣ指定コーチの指導を受け、その指導者より各競技における上記スタート位置からのスタートを許可されていること。（申込書にＪＯＣ指定コーチの署名捺印が必要。）

・同一日において、複数のチームにより一つのそりを使う場合は、使用チーム数が２チーム以下であること。

・未成年者の出場には、保護者の承諾書を添付すること。

上記の条件を満たし、参加申し込みを受理されたチームには、２本の公式練習滑走が与えられるが、そのうち少なくとも１回、転倒なく完走したチームのみが競技会参加資格を与えられる。

本大会期間の午前中に行われるリュージュあるいはスケルトン競技との重複エントリーは可とする。

3　表彰

１位から３位までメダル、１位から６位まで賞状（全種目ごと）

4　計時システム

・既設のＮＴＴDaTa タイミングシステム。　1/100 秒まで計測

5　滑走順

・ 公式練習は各連盟、競技日は各チームの滑走順をドローにより決定する。
ただし、そりを複数チームで使用する等によりヒート中に長時間の中断が必要な場合に、ＴＣＭ参加者の合意を得ることにより、滑走順を調整し、中断時間の縮小を図ることができる。

・ 大会の運営に支障がない限り、２本目の滑走順は国際競技規則に従うものとする。

6　競技運営上の注意

・ 種目が変更となるときは最低１分間のインターバルをとる。
・ そりの運搬、乗り替わりによる調整のために中断することがある。
・ そりの置き場は、チームキャプテンズミーティング時にジュリーから指示がある。
・ スタートリスト･リザルト・ミーティング議事録･各種インフォメーションは、各連盟のメールボックスに入れておく。
・ チームの名称等会場放送してほしいチームはレースオフィスまで連絡願いたい。 連絡がない場合は、選手の名字を放送する。
・ そりの輸送開始時刻、トラック内ウォーク許可時間、2 本目滑走開始予定時刻は、最初のチームキャプテンズミーティングで通知する。
・ コース整備は、1 本目と 2 本目の間にのみ行う。
・ 最低限のルール及びマナーとして、別途配布済　の「ボブスレー・スケルトン　ベーシックガイド（2016 年版）」を遵守すること。
・ コース内を歩く時は、必ず靴の泥など汚れを落とすこと。
・ 遮光幕のオープンは当日の朝、場内アナウンスで発表する。
・ 試滑走ボブは、国際競技規則に沿った実施を前提とする予定だが、大会の特質上、試滑走ボブの数が不十分になる場合が予測される。この場合、大会出場予定のないスケルトン選手により必要台数を確保することとし、それでもさらに台数が足りない場合は、当日の最後の滑走種目のスタート順の最後の順から、チームを試滑走そりとすることがある。この場合、チームは試滑走後、競技のスタート順に従って滑走することとする。
・ パイロット、ブレーカーの変更については、国際競技規則に準じて手続をすること。

7　その他

・ 個人装備品・用具については、国際競技規則に準ずる。
・ そり運搬時トラックへの上げ下ろしは、選手が責任を持って行うこと。
・ 主催者は、そりのレンタルは原則として行わない。

大会事務局；長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟
〒380-8524　長野県長野市県町５２４番地　―北野建設（株）内―
TEL　026-252-7670　FAX026-252-7671
E―mail bobluge@valley.ne.jp